

令和7年度社会教育委員会議 年間テーマについて

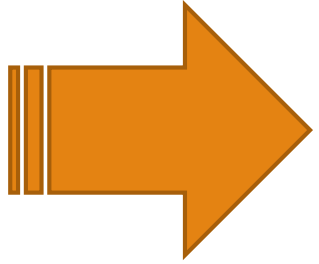
令和6年度の協議内容より

～若者世代の社会教育への関わりについて～

- ▶ 社会教育を進める部署の横の連携が必要
- ▶ 若者から大人まで多世代が関わる取り組みが必要
- ▶ 社会教育に関わる団体の活動を知るきっかけづくり、
団体どうしの交流が必要

令和6年度の協議内容より

～若者世代の社会教育への関わりについて～



- 社会教育、生涯学習の連携
- 団体間、世代間交流

◆ 令和7年度の年間テーマ ◆

人のつながりを生み出す
生涯学習、社会教育の仕組みづくり

◆ 今後の協議の流れ（予定） ◆

「人のつながりを生み出す生涯学習、社会教育の仕組みづくり」

- ▶ 現在の取り組みを知っていただき、今後より効果的な仕組みづくりのため、どのようにしていけば良いか、協議いただきたい。
- 1. 「生涯学習団体交流室」視察（本日）
- 2. 「中央公民館」視察（予定 2回目会議時）
- 3. まとめ（予定 3回目会議時）

◆ 本日の協議 ◆

「生涯学習団体交流室」について

現状

生涯学習に関する 相談体制

- ・生涯学習相談員が常駐
- ・教えたい、学びたいに関するあらゆる相談に対応



生涯学習に関する 情報提供

- ・生涯学習情報の収集・発信
- ・サークル情報の提供
- ・作品展示

生涯学習団体
交流室

生涯学習ボランティア 人材登録制度

- ・教えたい人の人材バンク
- ・学びたい人とマッチング



わくわく講座

- ・講師にチャレンジしたい人に講座実施のきっかけ提供
- ・サークル、教室立ち上げ支援

生涯学習の総合窓口

◆ 本日の協議 ◆

「生涯学習団体交流室」について

課題



事業効果が館内にとどまりがち

→市内全域へ効果が充分に行き届いていない。



人材登録の利用が限定的

→登録してもマッチングがないケースも。



わくわく講座と他講座の重複感

→市民企画講座等など他講座との目的の
違いが分かりにくい。

7

等々...

◆ 令和7年度の年間テーマ ◆

人のつながりを生み出す 生涯学習、社会教育の仕組みづくり

生涯学習団体交流室視察後、
今後より効果的な仕組みづくりのため、
何が必要か、どのようにしていけば良いか、
ご意見、ご感想をお願いいたします。